

UMIN Social Research

UMIN User Research

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN INDICEの概要

- UMIN INDICE (EDCサービス)
⇒医師等が、第三者(患者)のデータを登録・割付

- UMIN INDICE LibreClinica(準備中)
LibreClinicaを用いた個別EDCの構築: UMINまたは外部委託業者
⇒複雑なデザインのEDCを構築
- UMIN INDICE Cloud
研究者が自身でEDCを作成するクラウドシステム(無料)
⇒単純なデザインのEDCを研究者自身で構築

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN INDICEクラウド(1) 概要

コンセプト: EDCを研究者側がオンラインで構築できる!

インターネット

プロジェクト管理者
Web症例登録・割付画面の構築
症例データのダウンロード
サーバ管理なし、端末のみ

INDICEクラウドサーバ

サーバ運用管理
・ハードウェア保守
・サポート
・バックアップ稼取
・ハード・ソフト障害時の対応

医師
Web症例登録・割付システムに
症例登録・割付データを入力
(研究開始から終了まで)
(1)Webで症例登録・割付画面の構築
(2)Webで症例登録・割付作業
(3)症例データのダウンロード

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

EDCサービス INDICEクラウド(2) 特徴

- 簡便** 1) 症例登録・割付システムを研究者自身で容易に構築
2) サーバ運用管理(障害対応、セキュリティ管理、データバックアップ)が不要
- 安価** 無料
- 安全** INDICEと同様のセキュリティ管理
- 活用性** 運用可能研究数・登録可能症例数とも事実上無制限
- 制約** 単群か2群割付の臨床試験しか実施できない

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN INDICEクラウド(3) 仕様

- 運用可能研究数 事実上、無制限
(2~3千研究程度は運用可能)
- 登録可能症例数 事実上、無制限
- 無作為割付群数 2群まで(単群もしくは2群)
- 無作為割付方法 (1)単純無作為割付
(2)最小化法
(3)層別ランダムブロック法
- 登録割付画面数 1画面まで
- 登録割付画面データ項目数 事実上、無制限
- 経過記録画面数 事実上、無制限
- 経過記録画面データ項目数 事実上、無制限

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN INDICEクラウド(4) 利用統計

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN Social Research

概要

- 画面の作成法・機能は、INDICE Cloudと「ほぼ同等」
- INDICE Cloudとの違い
 - IDとパスワードは、仮IDと仮パスワードを発行:
⇒一般人、患者等に配布して、自分自身のデータ入力してもらう
 - Social Researchでは、アクセスした本人自身のデータを入力
⇒ INDICE Cloudでは、アクセスした人(医師等)が第三者(患者等)のデータを入力
 - 原則として、同じ仮IDで本人(=1名分)のデータを1回分しか入力できない。ただし、時系列で複数回報告する場合もあるので、複数入力のオプションも設定可能。

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN Social Research

何に使うか？

- 一般人、患者等の仮IDと仮パスワードを配布して、本人の情報を入力してもらう。
⇒社会調査、患者アンケート、ePRO等の使用できる。
- 特徴
 - Google Formと違って、割付ができる
 - Google Formと違って、仮IDにより、被験者を特定できる
 - 被験者名をプロジェクト管理者に表示することも、匿名化することも可能
 - データ入力した被験者一覧のみを表示も可能(回答内容でなく)
 - データ入力した被験者の一覧を表示しない

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

Social Researchトップ画面 1/4

Social Researchトップ画面 2/4

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

Social Researchトップ画面 3/4

Social Researchトップ画面 4/4

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN User Research

概要

- 画面の作成法・機能は、INDICE Cloudと「ほぼ同等」
- INDICE Cloudとの違い
 - IDとパスワードは、UMIN IDとパスワードで自分自身のデータを入力
⇒UMIN利用者(研究者、医療従事者等)が第三者(患者等)のデータを入力
 - User Researchでは、アクセスした本人自身のデータを入力
⇒ INDICE Cloudでは、アクセスした人(医師等)が第三者(患者等)のデータを入力
 - 原則として、同じUMIN IDで本人(=1名分)のデータを1回分しか入力できない。ただし、時系列で複数回報告する場合もあるので、複数入力のオプションも設定可能。

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN User Research

何に使うか？

- UMIN IDと一般系パスワードで、UMIN利用者本人(研究者、医療従事者等)が、本人自身のデータを入力
(研究者や医療従事者自身が本人のデータを入力する)
⇒研究者や医療従事者を対象とする、アンケート、RCT、選挙
- 特徴
 - Google Formと違って、割付ができる。
 - Google Formと違って、UMIN IDにより、被験者を特定できる
 - 被験者名をプロジェクト管理者に表示することも、匿名化することも可能
 - データ入力した被験者一覧のみを表示も可能(回答内容でなく)
 - データ入力した被験者の一覧を表示しない

Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

User Researchトップ画面 1/4

User Researchトップ画面 2/4

UMIN Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

User Researchトップ画面 3/4

User Researchトップ画面 4/4

UMIN Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN

各サービスの比較一覧

名称	データ入力者の利用 するIDとパスワード	用途	入力される情報	入力する人	開発 状況	備考
UMIN INDICE Cloud	UMIN IDと 症例登録用 (INDICE) パスワード	臨床・疫学研究 のデータ収集 割付	患者等の 他者の情報 ⇒デフォルトで 複数の人のデータ 入力を想定	医師、データ マネージャ等	開発済 運用中	現在の INDICE Cloudと 同じ。
UMIN Social Research	有効期限付きの 仮IDと 仮パスワード	社会調査・患者 アンケート ePRO	一般市民・患者 の 自身の情報 ⇒デフォルトで 本人のみのデータ 入力を想定	一般市民・患 者自身	開発済 運用中	研究者側は、仮IDと仮パ スワードを一括発行して、 メールその他でデータを入 力する市民、患者等に 配布する。
UMIN User Research	UMIN IDと 一般系UMIN パスワード	研究者調査・事 務関係調査・選 挙	UMIN利用者(研 究者・医療従事 者・学生・事務職 員等)の 自身の情報 ⇒デフォルトで 本人のみのデータ 入力を想定	研究者自身、 事務職員	開発済 運用中	INDICE Cloudでは、誰が どのデータを入力したか がわかるようになってい るが、誰が入力したかわ からないようにするモー ドを追加。

UMIN Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク

UMIN

まとめ

- UMIN INDICEクラウドをベースにし、
UMIN Social ResearchとUMIN User Researchを
開発した。
- UMIN Social Researchは、調査対象の本人が仮ID・仮パ
スワードで入力を行い、患者調査、社会調査、ePRO等のた
めに使用できる。
- UMIN User Researchは、調査対象の本人がUMIN IDと一
般系パスワードで入力を行い、UMIN利用者の調査や選挙
に用いることできる。

UMIN Infrastructure for Academic Activities
University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク